

希少野生動植物種の国内流通の現況

1. 国内の登録件数・譲受届出件数の整理

2017 年から 2023 年の間に合計 1,000 件以上の登録数で、増加数が多かった種は上位から順にアジアアロワナ、オニソテツ属全種、ヨウム、インドホシガメ、ビルマホシガメであった。ワシントン条約の登録繁殖施設がないが、増加数が 100 以上の種としては、インドホシガメ、ビルマホシガメ、アオマルメヤモリ、パンケーキガメ、ワニトカゲ、ハミルトンクサガメ等が挙げられる

変化率（2017 年又は種の保存法指定年と 2023 年の登録件数比較）の観点では、ニョオウインコが 33.0 と最も高く、続いてコツメカワウソが 10.1 と高くなっている。

譲受届の観点では、100 件以上のものは増加数と順位は多少異なるものの、アジアアロワナが最も多く、次いでオニソテツ属全種、ビルマホシガメ、インドホシガメ、ヨウム、マダガスカルホシガメの順であり、増加数が多い種と上位 5 種は同じであった。

(1) 哺乳類

コツメカワウソとスローロリス属全種が主である。コツメカワウソは 2019 年の指定後、登録数が急増した。スローロリス属全種は 2017 年の 21 個体から 2018 年の 12 個体へと減少したが、その後は年間 10～20 個体程度の水準で登録されている。

(2) 鳥類

2017 年から 2023 年の間に合計 100 件以上の登録数で、増加数が多かった種は上位から順にヨウムの 2,385 件、ハヤブサの 198 件の 2 種であった。ヨウムは、種の保存法に基づき指定された翌年の 2017 年から 2018 年に計 900 個体を超える登録数となったが、その後は毎年 100 個体以上の水準で登録されている。

変化率の観点では、ニョオウインコが 33.0 と最も高く、続いてアカエリハヤブサ 8.5、ハヤブサ 8.3 と続いている。

譲受届の観点では、100 件以上のものはヨウムの 214 件のみであった。

(3) 爬虫類

2017 年から 2023 年の間に合計 100 件以上の登録数で、増加数が多かった種は上位から順にインドホシガメの 1,453 件、ビルマホシガメの 1,443 件、マダガスカルホシガメの 769 件、アオマルメヤモリの 651 件、パンケーキガメの 356 件、ワニトカゲの 149、ハミルトンクサガメの 139 件の 7 種であった。

変化率からの観点では、ビルマホシガメが 9.9 と最も高く、続いておおあたまがめ科全種 7.5、アオマルメヤモリ 6.7、マダガスカルホシガメ 6.3 と続いている。

譲受届の観点では、100 件以上の物はビルマホシガメ 231 件、インドホシガメ 229 件、マダガスカルホシガメ 125 件の順であった。

(4) 魚類

アジアアロワナが圧倒的多数を占めている。2017 年の 6,347 個体から 2018 年の

5,498 個体へと減少したが、2020 年には 8,774 個体とピークを記録した。この急増は、コロナ禍による「巣ごもり需要」が影響した可能性が考えられる。

(5) 植物

オニソテツ属全種の登録動向が特に多い。2017 年の 2,334 個体から 2018 年の 499 個体へと大幅に減少したが、2021 年に 615 個体、2022 年に 1,255 個体と再び増加傾向にある。

2. 違反事例の情報収集

警察庁が公開するデータをもとに、種の保存法違反による検挙事件数は下表の通りである。

	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
事件数	75	126	115	137	31	2	15

(<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/safetylife/kezai.html> 等より引用)

また、以下の資料を用いて、国際希少野生動植物種に係る違反事例を収集した。

① 新聞報道による摘発事例整理

この調査は、Nifty が提供する新聞記事検索サービス

(<https://business.nifty.com/gsh/RXCN/>) を利用して、朝日、読売、産経、毎日各紙に掲載された 2000 年から 2023 年までを中心とした記事を調査した。

② 税関押収事例の整理

税関が公開するデータをもとに、2016 年から 2023 年までの国際希少野生動植物種の生体が押収された事例を整理した。

(<https://www.customs.go.jp/mizugiwa/washington/washington.htm> より引用)

【図表集】※2017 年から 2024 年 5 月までの数値

図 1 個体等における登録数の年別推移

図 2 生体における分類群別の登録数の年別推移

図 3 登録件数が多い種（生体）の年別推移

図 4 個体の加工品（はく製等）における登録件数上位 10 種の年別推移

図 5 登録件数が多い上位 4 種（器官）の年別推移

図 6 登録件数が多い上位 5 種（器官の加工品）の年別推移

図 7 象牙製品認定数の年別総数（製品別）の推移

表 1 2017 年～2023 年における生体の登録・流通状況（全登録）

表 2 2017 年～2023 年における生体の登録・流通状況（鳥類・爬虫類）

表 3 国際希少野生動植物種の摘発事例報道件数一覧

表 4 税関による押収事例一覧（生体等）

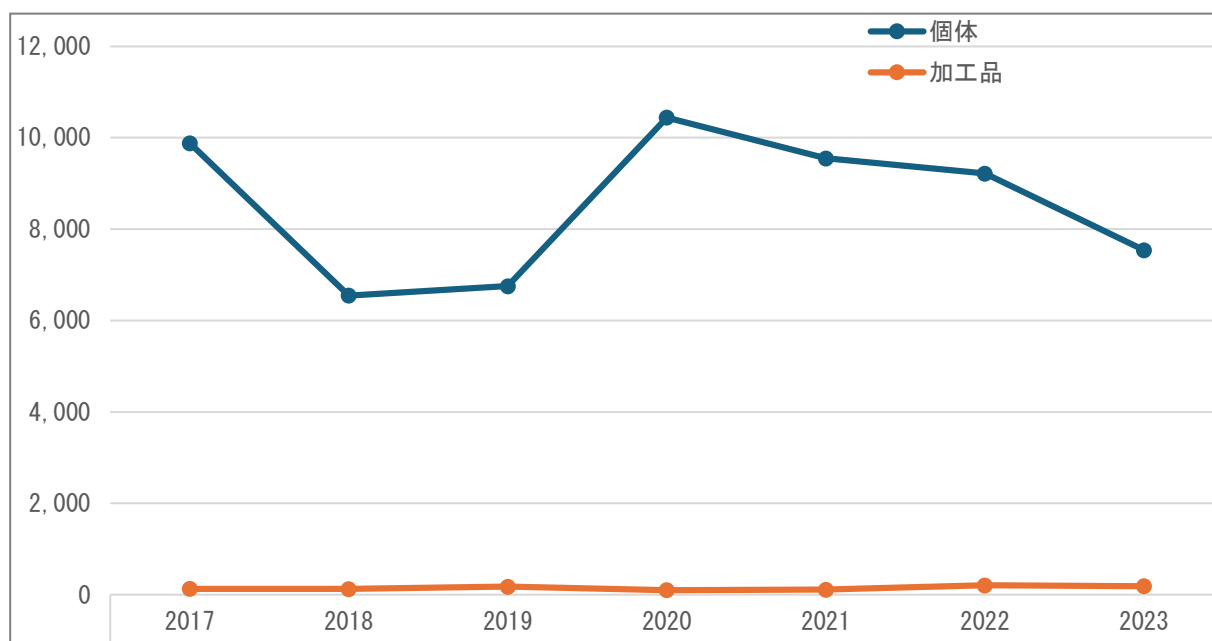


図 1 個体等における登録数の年別推移

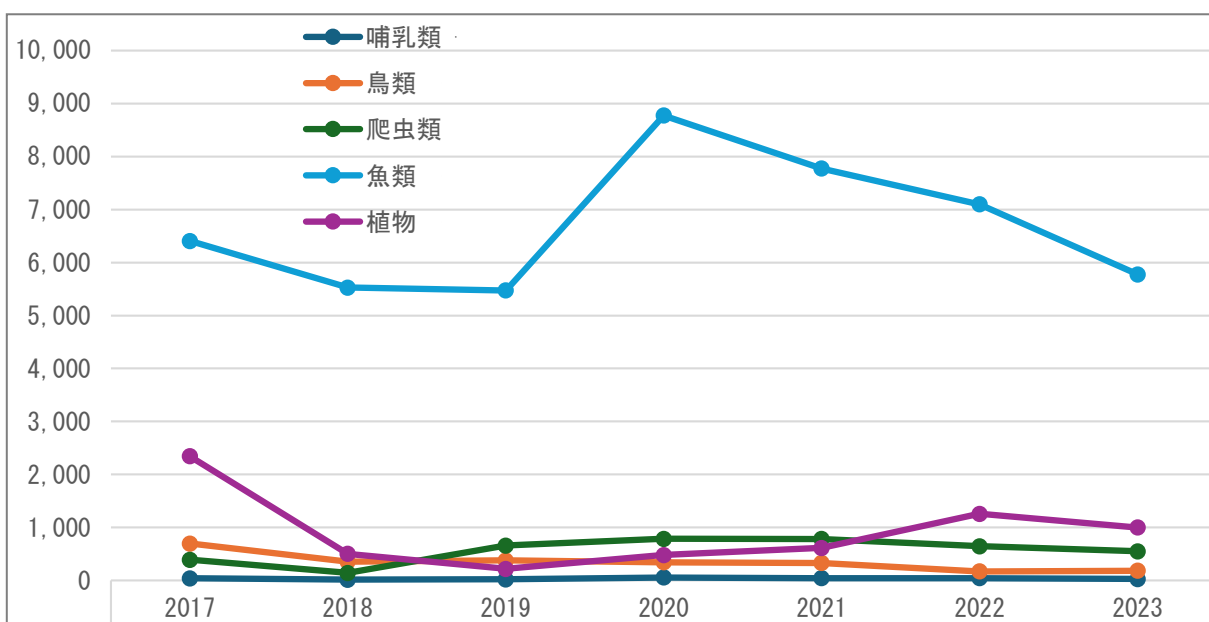
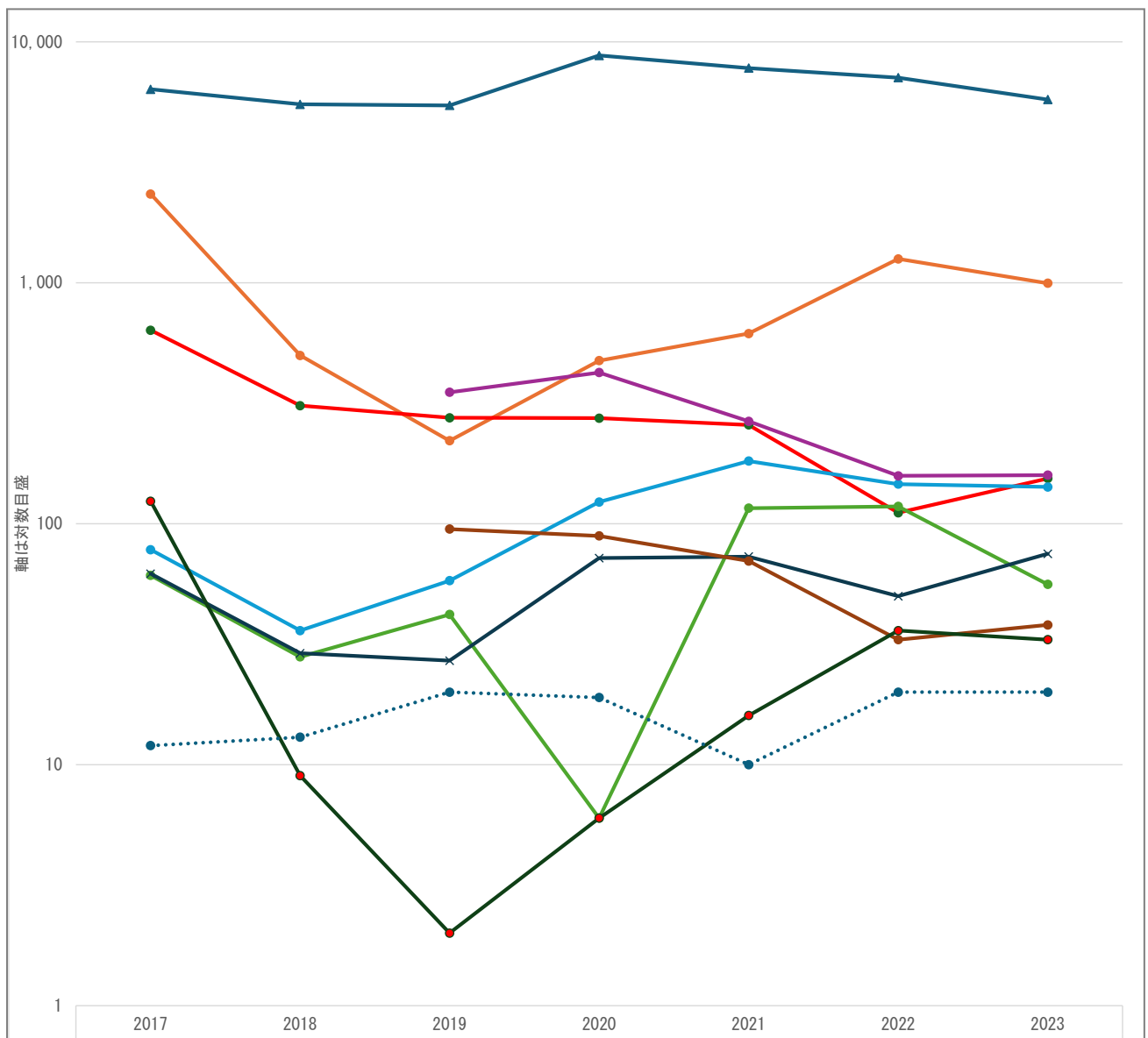
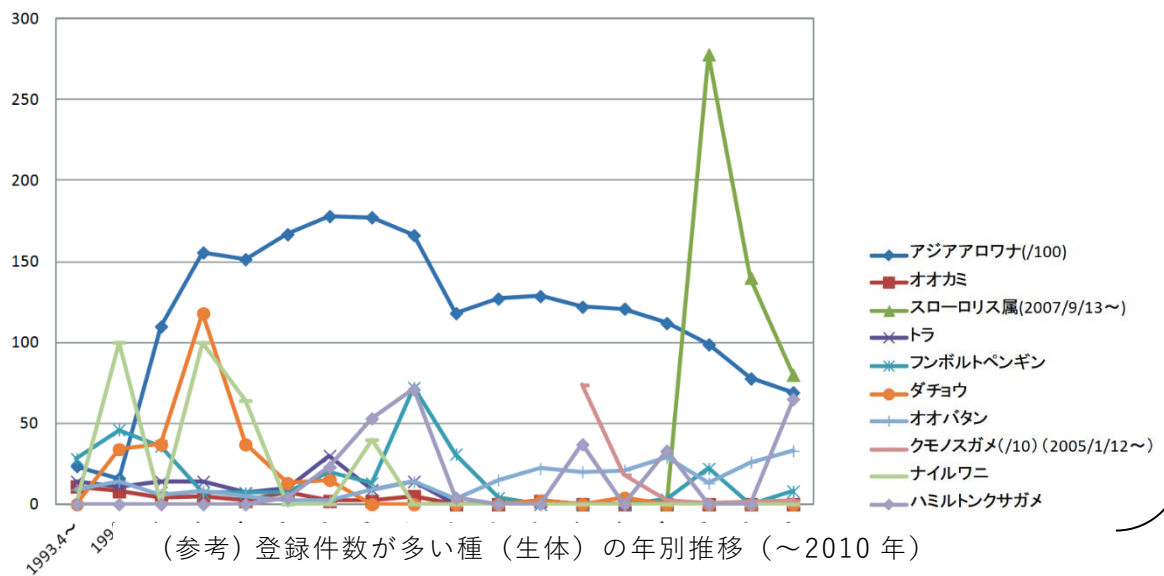


図 2 生体における分類群別の登録数の年別推移



- ▲ アジアアロワナ -
- オニソテツ属全種 -
- ヨウム - (2017年1月～)
- ビルマホシガメ -
- インドホシガメ - (2019年11月～)
- マダガスカルホシガメ
- × アオマルメヤモリ (2017年1月～)
- パンケーキガメ (2019年11月～)
- ワニトカゲ (2017年1月～)
- ハヤブサ -

図 3 登録件数が多い種（生体）の年別推移



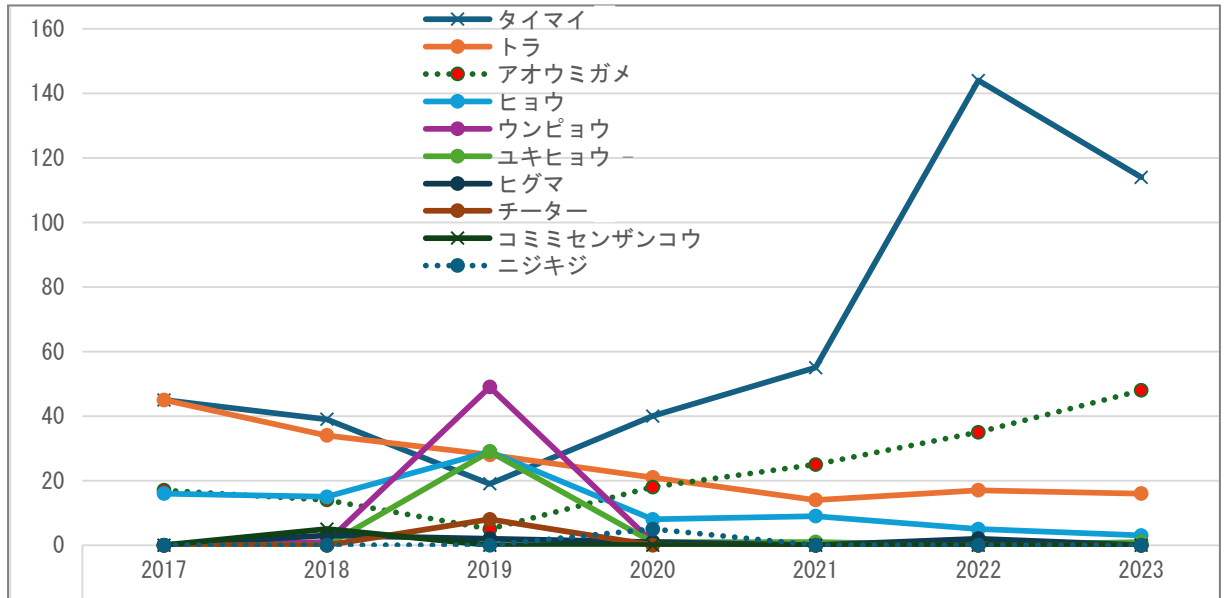


図 4 個体の加工品（はく製等）における登録件数上位 10 種の年別推移

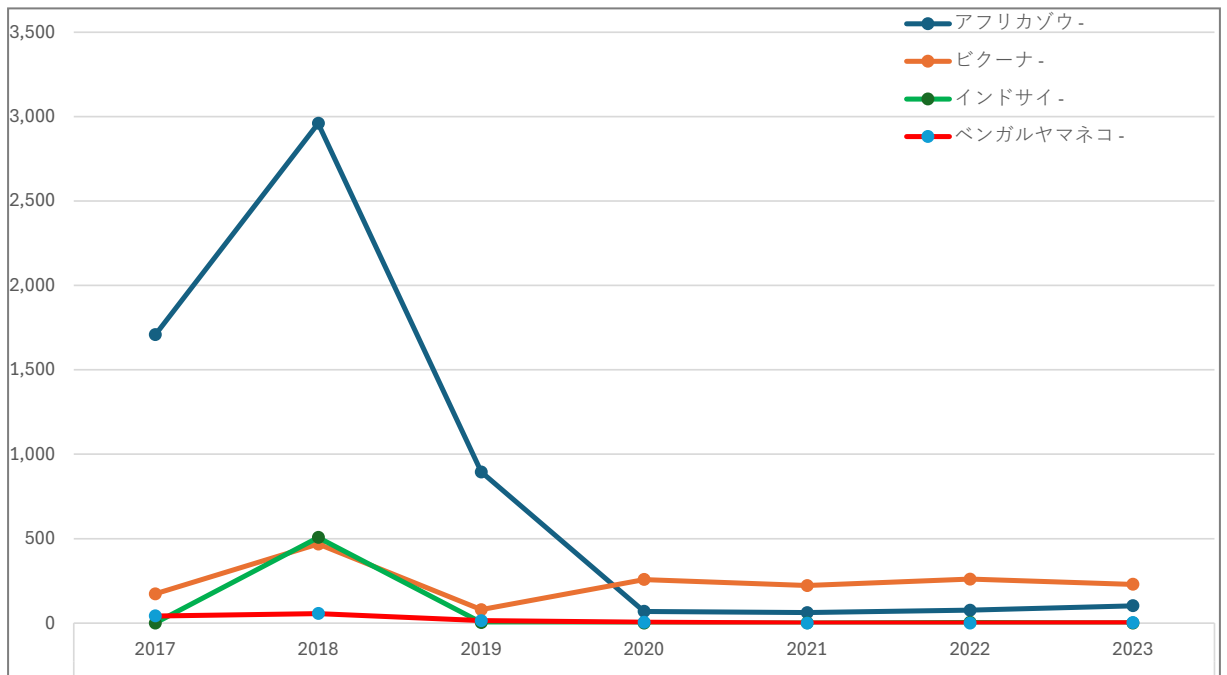


図 5 登録件数が多い上位 4 種（器官）の年別推移

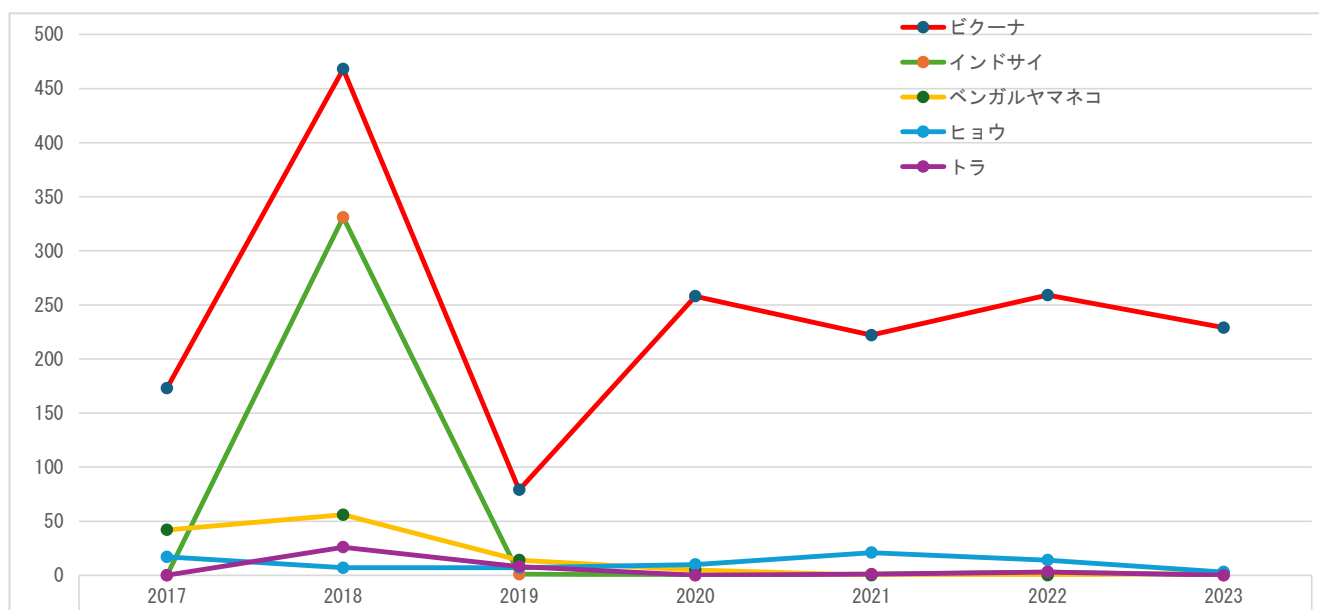


図 6 登録件数が多い上位 5 種（器官の加工品）の年別推移

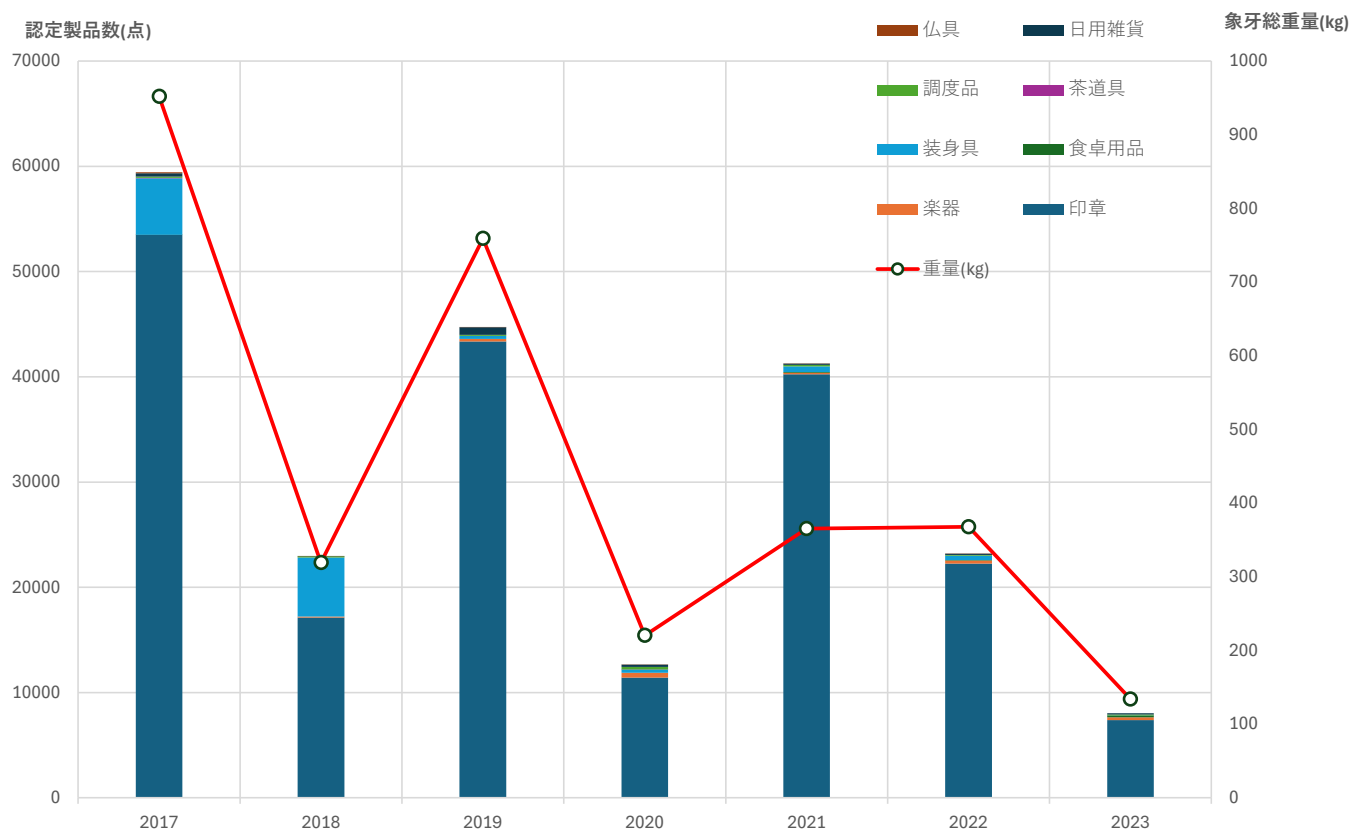


図 7 象牙製品認定数の年別総数（製品別）の推移

表 1 2017 年～2023 年における生体の登録・流通状況（全登録）

順位	分類群	種名	国際希少種 指定年	個体識別	2017 年から 2023 の年別累積登録数							増加数*1	変化率*2	譲受届*3	CITES 登録 繁殖施設
					2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023				
1	魚類	アジアアロワナ	1980	不要	6347	11845	17287	26061	33834	40932	46688	40,341	6.4	5,653	●
2	植物	オニソテツ属全種	1980	不要	2334	2833	3054	3529	4144	5399	6394	4,060	1.7	930	●
3	鳥類	ヨウム	2017	要	667	1200	1680	2190	2654	2803	3052	2,385	3.6	214	●
4	爬虫類	インドホシガメ	2019	要			351	775	1052	1247	1453	1,453	3.1	229	
5	爬虫類	ビルマホシガメ	2013	要	146	211	351	573	1055	1322	1589	1,443	9.9	231	
6	爬虫類	マダガスカルホシガメ	1980	要	122	178	262	274	501	733	891	769	6.3	125	●
7	爬虫類	アオマルメヤモリ	2017	不要	97	155	209	353	499	598	748	651	6.7	78	
8	爬虫類	パンケーキガメ	2019	要			95	184	257	302	356	356	2.7	48	
9	鳥類	ハヤブサ	1980	要	24	55	95	132	151	185	222	198	8.3	18	●
10	爬虫類	ワニトカゲ	2017	要	143	152	154	160	184	231	292	149	1.0	35	
11	爬虫類	ハミルトンクサガメ	1980	要	38	38	39	84	122	174	177	139	3.7	31	
12	哺乳類	コツメカワウソ	2019	要			11	51	82	106	122	122	10.1	5	
13	鳥類	コバタン	2005	要	22	41	54	69	89	113	119	97	4.4	46	●
14	爬虫類	シャムワニ	1980	要	0	48	61	61	64	86	86	86	0.8	0	●
15	爬虫類	おおあたまがめ科全種	2013	要	11	15	31	44	54	79	93	82	7.5	47	
16	魚類	メコンオオナマズ	1980	不要	60	88	118	118	118	118	138	78	1.3	22	●
17	哺乳類	スローロリス属全種	2007	要	21	33	43	58	72	85	92	71	3.4	0	
18	鳥類	アカエリハヤブサ	1980	要	8	26	41	60	68	76	76	68	8.5	0	
19	鳥類	ニョオウインコ	1980	要	2	14	39	44	67	67	68	66	33.0	0	●
20	鳥類	オオバタン	1990	要	27	31	45	55	67	86	93	66	2.4	15	●
21	爬虫類	アンナンガメ	2019	要			20	22	42	42	50	50	1.5	1	
22	鳥類	キエリボウシインコ	2003	要	14	17	30	34	53	57	58	44	3.1	20	
23	爬虫類	ヨウスコウワニ	1980	要	14	40	52	53	53	53	53	39	2.8	2	●
24	爬虫類	ダウディンイロワケヤモリ	2019	不要			21	21	37	37	37	37	0.8	4	
25	爬虫類	ラオスモエギハコガメ	2019	要			8	21	23	25	31	31	2.9	3	
26	爬虫類	モエギハコガメ	2023	要						14	23	23	0.6	6	
27	爬虫類	キノステルノン・コラ	2023	要						12	18	18	0.5	0	
28	植物	オオバンダソテツ	1983	不要	10	13	13	18	18	21	25	15	1.5	3	●
29	爬虫類	ニシキセタカガメ	2023	要						12	12	12	0.0	0	
30	爬虫類	カンボジアモエギハコガメ	2019	要			1	9	10	10	10	10	9.0	0	

■：種の保存法に基づく国際希少野生動植物種としての指定年

注：増加数が多い種から順にソートしたもの

*1 2017 年又は指定年から 2023 年までの値

*2 最小値（2017 年又は指定年）と最大値（2023 年）の変化率

*3 2023 年時点での譲受届出総数

表 2 2017 年～2023 年における生体の登録・流通状況（鳥類・爬虫類）

分類群	順位	種名	国際希少種 指定年月	個体識別								増加数*1	変化率*2	譲受届*3	CITES 登録 繁殖施設
					2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023				
鳥類	1	ヨウム	2017	要	667	1200	1680	2190	2654	2803	3052	2,385	3.6	214	●
	2	ハヤブサ	1980	要	24	55	95	132	151	185	222	198	8.3	18	●
	3	コバタン	2005	要	22	41	54	69	89	113	119	97	4.4	46	●
	4	アカエリハヤブサ	1980	要	8	26	41	60	68	76	76	68	8.5	0	
	5	ニョオウインコ	1980	要	2	14	39	44	67	67	68	66	33.0	0	●
	6	オオバタン	1990	要	27	31	45	55	67	86	93	66	2.4	15	●
	7	キエリボウシインコ	2003	要	14	17	30	34	53	57	58	44	3.1	20	
	8	ニジキジ	1980	要	0	0	8	8	8	8	8	8	0.0	0	
	9	オオキボウシインコ	2003	要	4	5	6	9	10	11	11	7	1.8	0	
	10	シロビタイムジオウム	1992	要	0	0	0	5	5	6	6	6	0.2	0	
	11	ヒワコンゴウインコ	1985	要	0	0	0	0	1	5	5	5	4.0	6	
	12	パラワンコクジャク	1980	要	0	0	5	5	5	5	5	5	0.0	0	
	13	フィリピンオウム	1992	要	1	1	2	4	4	4	4	3	3.0	0	●
	14	カラヤマドリ	1980	要	0	0	3	3	3	3	3	3	0.0	0	
	15	ミカドキジ	1980	要	0	0	2	2	2	2	2	2	0.0	0	
爬虫類	1	インドホシガメ	2019	要	0	0	351	775	1052	1247	1453	1,453	3.1	229	
	2	ビルマホシガメ	2013	要	146	211	351	573	1055	1322	1589	1,443	9.9	231	
	3	マダガスカルホシガメ	1980	要	122	178	262	274	501	733	891	769	6.3	125	●
	4	アオマルメヤモリ	2017	不要	97	155	209	353	499	598	748	651	6.7	78	
	5	パンケーキガメ	2019	要			95	184	257	302	356	356	2.7	48	
	6	ワニトカゲ	2017	要	143	152	154	160	184	231	292	149	1.0	35	
	7	ハミルトンクサガメ	1980	要	38	38	39	84	122	174	177	139	3.7	31	
	8	シャムワニ	1980	要	0	48	61	61	64	86	86	86	0.8	0	●
	9	おおあたまがめ科全種	2013	要	11	15	31	44	54	79	93	82	7.5	47	
	10	アンナンガメ	2019	要			20	22	42	42	50	50	1.5	1	
	11	ヨウスコウワニ	1980	要	14	40	52	53	53	53	53	39	2.8	2	●
	12	ダウディンイロワケヤモリ	2019	不要			21	21	37	37	37	37	0.8	4	
	13	ラオスモエギハコガメ	2019	要			8	21	23	25	31	31	2.9	3	
	14	モエギハコガメ	2023	要						14	23	23	0.6	6	
	15	キノステルノン・コラ	2023	要						12	18	18	0.5	0	

■：種の保存法適用年

注：増加数が多い種から順にソートしたもの

*1 2017 年又は指定年から 2023 年までの値

*2 最小値（2017 年又は指定年）と最大値（2023 年）の変化率

*3 2023 年時点での譲受届出総数

表 3 国際希少野生動植物種の摘発事例報道件数一覧（生体）

分類群	目	科	和名	登録繁殖施設の有無※1	種の保存法違反報道件数	報道年																							
						2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
哺乳類	食肉目	レッサーパンダ科	レッサーパンダ		1					1/0																			
		ねこ科	トラ		1	1/0																							
			ベンガルヤマネコ		1	1/0																							
			いたち科	コツメカワウソ																			0/1	0/2					
	霊長目	ひと科	オランウータン		1	1/0																							
		てながざる科	フクロテナガザル		1	1/0																							
		きつねざる科	ブラウンキツネザル		1				1/0																				
			クロキツネザル		1				1/0																				
			ワオキツネザル		1				1/0																				
			エリマキキツネザル		1				1/0																				
			ロリス科	スローロリス属(スダースローロリス、ピグミースローロリス含む)		8	0/1										2/0			3/0		2/0	1/0			0/1		0/1	
鳥類		おうむ目	おうむ科	シロビタイムジオウム				0/1																					
	オオバタン			●	1															1/0									
	ヤシオウム				1			1/0																					
	いんこ科		ヒスイインコ		1			1/0																					
			オオキボウシインコ	●	1								1/0																
			スマレコンゴウインコ	●	1		1/0																						
			コンゴウインコ		1			1/0																					
			アカビタイヒメコンゴウインコ		1			1/0																					
爬虫類	わに目	アリゲーター科	ヨウスコウワニ	●	1													1/0											
		クロコダイル科	シャムワニ	●	2															1/0	1/0								
	とかげ亜目	たてがみとかげ科	ガビアルモドキ		4			0/1			1/0	2/0					1/0												
			サイイグアナ		1							1/0																	
		おおとかげ科	サバクオオトカゲ		1										1/0														
			わにとかげ科	ワニトカゲ				0/1																					
	かめ目	いしがめ科	ヨツユビガメ		1													1/0											
			ハミルトンクサガメ		1																				1/0				
			ミスジヤマガメ		1														1/0										
		おおあたまがめ科	オオアタマガメ		1																				1/0				
			りくがめ科	マダガスカルホシガメ		10	0/1		0/1	0/1	2/0	1/0	3/0	1/0	1/0				1/0			1/0							
		イニホーラリクガメ			3					1/0		1/0						1/0											
		インドホシガメ			1	0/1																						1/0	
		ビルマホシガメ		●	2																1/0			1/0					
		クモノスガメ			1				0/1									1/0											
		ヒラオリクガメ							0/1																				
		エジプトリクガメ																											
両生類	有尾目	おおさんしょうお科	オオサンショウウオ		1													1/0											
			魚類	オステオグロッサム科	アジアアロワナ	●	1				1/0																		
植物	ー	らん科	パフィオペディルム属	●	2							2/0																	

：ワシントン条約附属書Ⅰ掲載／種の保存法の国際希少野生動植物種指定の適用年

（注）表中の数字は（種の保存法に基づく摘発/それ以外の法令等に基づく摘発） ※種の保存法に基づく摘発は国内取引に関連する違反によるもの

表 4 税関による押収事例一覧（生体等）

網	目	科	和名	2016		2017		2018		2019		2020		2021		2022		2023	
				生体	種子	生体	種子	生体	種子	生体	種子	生体	種子	生体	種子	生体	種子	生体	種子
哺乳類	食肉目	ねこ科	ベンガルヤマネコ			2													
		いたち科	コツメカワウソ	2		5				7									
	霊長目	おまきざる科	ワタボウシタマリン			1													
		ろりす科	スローロリス属全種			4				4									
爬虫類	かめ目	いしがめ科	モエギハコガメ					3											
			ハミルトンクサガメ			6													
		おおあたまがめ科	オオアタマガメ			4													
魚類	こい目	こい科	プロバルプス					2											
植物	ー	りゅうぜつらん科	アガヴェ・パルヴィフロラ				1		110	1				2					
		きょうちくとう科	パキュポディウム・アムボンゲンセ	1	1		8		1		2							50	
			パキュポディウム・バロニイ	2	1	3	38	11	294	1	11								
			パキュポディウム・デカリユイ	2				10	1							7			
			パキュポディウム・ウィンドソリイ (2024 年国際希少野生動植物種指定)															156	
			パキュポディウム属					2											
		なんようすぎ科	チリーマツ	55					10						21				
		さぼてん科	アリオカルプス属全種					1	277		23		124		28				
			牡丹			24	228												
			兜丸				29		661			4				17	40		
			花籠						347				3						
			精美丸												12				
			ディスコカクトゥス属全種				135		33		38	1	20				40		
			エキノケレウス・フェルレイラヌス・リンドサ ヨルム																25
			エスコバリア・ミニマ				12								1				21
			エスコバリア・スネエディイ									25			1				
			白斜子(マンミルラリア・ベクティニフェラ・ ソリスイオイデス)を含む。												89				5
			メロカクトゥス・コノイデウス				25		113										
			メロカクトゥス・グラウケスケンス				58		49										
			帝冠				100		1335		38								
			ペディオカクトゥス・ブラデュイ						91										
			ペディオカクトゥス・クノウルトニイ			1	62		50						12				
			ペディオカクトゥス・パラディネイ												90				
			ペディオカクトゥス・ペエブレシアヌス							43		20							
			ペレキュフォラ属全種						131		11		21				58		
			スクレロカクトゥス・エレクトセントルス									74							
			スクレロカクトゥス・グラウクス				1												
			スクレロカクトゥス・マリボセンス						9										

網	目	科	和名	2016		2017		2018		2019		2020		2021		2022		2023	
				生体	種子	生体	種子	生体	種子	生体	種子	生体	種子	生体	種子	生体	種子	生体	種子
植物	—	さぼてん科	スクレロカクトゥス・ニュエンシス				1												
			スクレロカクトゥス・パピュラカントゥス				9					1			2				
			スクレロカクトゥス・プビスピヌス				1												
			スクレロカクトゥス・ウリグディアエ				1		90				200						
			ストロンボカクトゥス属全種			1		1	583		1203	20	102		1				
			トゥルビニカルプス属全種				3	2	464		327	19	118		24		57		112
			ウエベルマンニア属全種						224								5		
			サボテン科									6				93	26	270	
		きく科	木香				91												
		とうだいぐさ科	エウフォルビア・アンボヴォンベンス	2							1								
			エウフォルビア・カプサイндеマリエン	4														3	12
			エウフォルビア・デカリユイ	4															
			エウフォルビア・フランコイスイ	6						110	11								
			エウフォルビア・モラティイ	2															
			とうだいぐさ科													3			
		フォウクイエリア科	フォウクイエリア・ファスキクラタ							2									
			フォウクイエリア・プルプスイ				1					6							
		ゆり科	雪女王						245										
			アロエ・バケリ																1
			アロエ・コンプレサ				135		353										
			アロエ・デスコイングスイ				206							1					
			アロエ・ヘレナエ											2					
			アロエ・バルヴラ						10										
			アロエ・ビルランスイ	1		2													
			アロエ・ポリュフルラ				119		45										
			アロエ・ラウヒイ			1										34			
			アロエ・スザンナエ											3					
		らん科	デンドロビウム・クルエントゥム					15											
			パフィオペディルム属全種	3															
			らん科													20			
		サラセニア科	サルラケニア・オレオフィラ					1											12
			サルラケニア・ルブラ・アラバメン																6
			サルラケニア・ルブラ・ヨネスイ																6
		フロリダそてつ科	オニソテツ属全種											127					

■ : 栽培個体は登録不要

■ : ワシントン条約附属書 I 掲載／種の保存法の国際希少野生動植物種指定の適用年

(注) 表中の数字は押収個体数